

理事長にインタビュー

理事長 歯学博士

の せ まこと
能勢 誠 先生

「患者様から嬉しい報告が聞こえるたびに、この仕事をしていて本当に良かったなと思います。」

「DIVA DENTAL CLINIC 藤沢駅前歯科」は、神奈川県下に複数の医院を経営されている能勢先生が平成27年に新たに開設されたクリニック。歯科治療全般を網羅されていますが、中でも理事長である能勢先生が担当される“インプラント治療”に強みを持っているのが特長です。今回は能勢先生に、気になるインプラントのことやクリニックのことなどについてお伺いしました。

インプラント治療は天然歯と同等の状態に回復することが可能

—— まずはいきなりですが、能勢先生が考えるインプラントの最大のメリットとは何でしょうか？

ずばり、「よく噛める」ということです。

また、歯が無くなると、顔つきや発音などにも影響が及んできます。インプラント治療は天然歯と同等の状態に回復することが可能な治療法です。インプラント治療をされた患者様は表情も明るくなり若返って見えます。



—— それでは、実際にインプラントにされた方のお声はいかがでしょうか？

あわび・いか・お肉等、**食事を楽しめる**というお声をよくいただきます。また、ご飯を食べすぎて「少し太ってしまった」という患者様のお声もあります(笑)。

私たちのクリニックでは骨が薄く、**他院でインプラント治療を断られた方**や**90歳を過ぎたご高齢の方**、お身体の健康がすぐれない方など、**治療が難しいと悩んでいた方々も**当院でインプラント治療を受けて本当に良かったというお声をたくさんいただいています。

—— メリットの多いインプラントですが、やはり「何となく怖い」というイメージを持つ方も多いと思いますが、実際のところどうでしょうか？

抜歯をするときと同じように局所麻酔で治療できるので、治療中の痛みはあまりありませんし、インプラント埋め込み後の腫れもほとんどありません。むしろ抜歯の方が術後の痛みや腫れは多いくらいです。埋め込み時間も1本10分程度と短く、身体への負担も少ないです。

インプラント手術を行った患者様に術後にご感想



を伺いますと「もう終わりですか？」とおっしゃられる方がほとんどです。また、手術に際して恐怖心の強い方には半分寝たような状態になる軽い麻酔をかけ、インプラント手術を行うことも可能です。

当院の強みは「チームワーク」 医療とはチームプレイで行うもの

—— ところで、能勢先生は常に進化するインプラントの最先端技術や知識をどのように習得しているのでしょうか？

定期的に開催されている学会や勉強会などに積極的に参加し、また論文などから常に新しい技術・知識を取り入れるようにしています。

特に年1回開催されるアメリカで最も格式のある学会AAED(American Academy of Esthetic Dentistry)には毎年参加をし、**世界の最先端の技術や知識**をいち早く取り入れるようにしています。

—— 治療をされる上で、患者様とのコミュニケーションはどのように取っていらっしゃいますか？

患者様ご自身がどういうご希望で、また一番困っていることは何かということをまず第一に知りたいので、そのために患者様がリラックスして心置きなく全てお話ししていただけるような環境を整えることを心掛けています。

—— なるほど。先生もスタッフ様も穏やかで落ち着いたおられるので、何でも相談させていただけそうですね！

それでは先生、ずばり！クリニックの強みはどこでしょうか？

当院の強みは「チームワーク」です。**医療とはチームプレイで行うもの**だと私は考えます。私自信は専門性の高いインプラント治療を行い、口腔内の汚れを管理する衛生士、歯を作成する技工士、笑顔で患者様のお悩みをお聞きする受付とトリートメントコーディネーターが上手にかみ合いあって初めて患者様のご満足いただける医療をご提供できると考えています。そのために技術の習得や努力を日々行っており、**私たちは最高のチームワークで皆様の治療にあたっています。**

—— 確かに皆さん、チームワークが良さそうですね！ところで全く話は変わりますが、ご多忙そうなのですが、休日をどのように過ごされていますか？

最近、運動不足でジムに通い始めました！体を動かすことで運動後はよく眠れ、気持ちもリフレッシュされます。他には、友人とゴルフ・食べ歩きなどをしています。特に季節を感じられる和食が好物ですね。

色々な気分転換をすることで、また一週間仕事を頑張れます。

—— 和食、私も大好きです(笑)。

では最後に…。能勢先生にとって、この仕事の喜びとは何でしょうか？

やはり患者様が治療を終わられて笑顔で帰られた時が一番の喜びです。「インプラントにしてから食事が楽しい」「口元を気にせず大きく口をあけて笑えるようになった」など、**患者様から嬉しい報告が聞こえるたびに、この仕事をしていて本当に良かったな**と思います。

